

企業価値向上に向けた取組み（資本コストや株価を意識した経営の実現）

01

現状分析

PBR1倍割れが続いており、企業価値向上が課題 【2023年3月期（単体）】

$$\begin{array}{ccccc} \text{PBR} & = & \text{PER} & \times & \text{ROE} \\ 0.20\text{倍} & & 5.18\text{倍} & & 3.86\% \\ (\text{株価純資産倍率}) & & (\text{株価収益率}) & & (\text{純資産利益率}) \end{array}$$

※ 1株当たり当期純利益および1株当たり純資産に基づき算出。

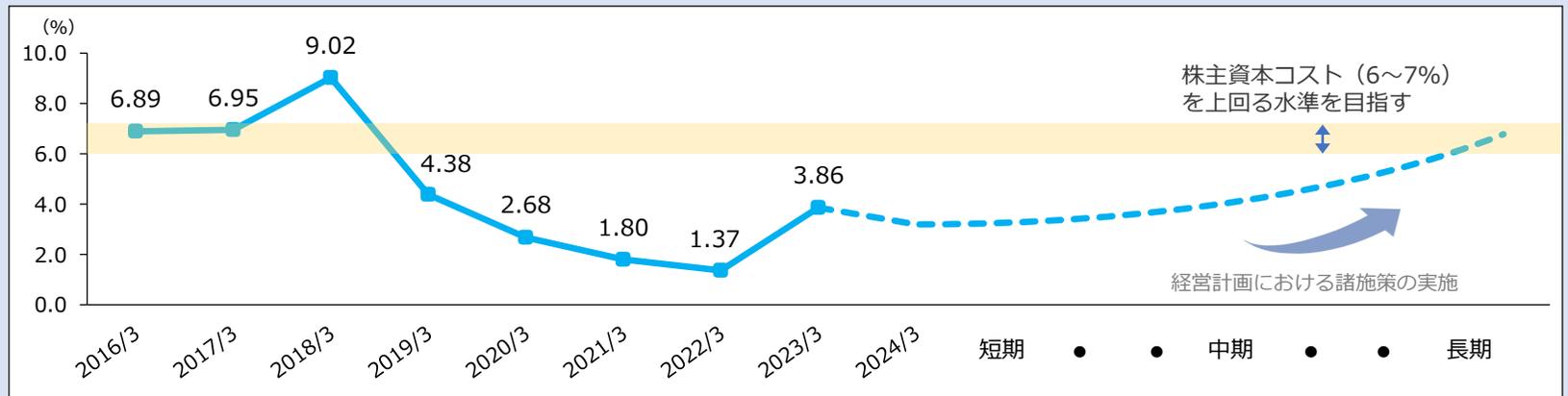
現状認識

- ✓ PERは、地方銀行全体に向けた期待が低い状況が続いていることなどもあり低位。
- ✓ ROEは、当行の認識する株主資本コスト6～7%を下回る状況。
- ✓ PBRは、結果として、低位で推移。

02

改善に向けた目標の設定

当行のROE推移と中長期に目指す水準



03

取組みの実行

資本コストや株価を意識した経営の実施

◇収益力強化

- ✓ 地域を支える中小企業貸出の増加
- ✓ 経営改善、事業再生のコンサルティング機能強化
- ✓ 預り資産残高増加等による役務収益増強

◇成長投資と株主還元

市場評価高めるIR活動

- ✓ 人的資本、DXなどのシステムへの戦略的な投資と安定した株主還元の継続
- ✓ 投資家、株主との対話の充実と非財務情報の積極的な開示

◇経営計画における戦略の実現

- ✓ 主要業務の見直し等による収益性改善に向けた戦略を経営計画に反映